

令和6年度 部別予算見積方針・要求一覧表（一般会計：枠配分対象経費）

様式0-1

部名	市民部
----	-----

当初予算編成に係る方針

市民生活に直結した「市役所の顔」となる市民部では、常に市民目線に立った対応を心がけ、市民の思いに寄り添った行政サービスが提供できるよう、懇切丁寧な窓口対応に努める。また、市民の、安心・安全な暮らしを守るため、防犯意識向上や交通安全対策に取り組むとともに、市民のご意見をしっかりとお聴きしながら、協働・共創により、地域課題の解決に努める。さらに、市内外の皆様に「住みたい」「訪れたい」「住み続けたい」まちと提供いただけるよう、気候非常事態宣言に掲げた目標を達成するために、家庭における省エネルギーの徹底や再生可能エネルギーの利活用について周知し、ゼロカーボンの取り組みを進めつつ、まちの魅力発信に積極的に取り組み、賑わいと活気あふれるまちを目指す。

- ① CO2排出抑制や循環型社会の更なる推進のため、家庭での取り組みへの支援を継続、強化する。食品ロスの削減や資源化を市民や事業者、団体等と協働で取り組み廃棄物の減量化を一層進める。
- ② 生活関連施設（環境エネルギーセンター・第1クリーンセンター・一般廃棄物最終処分場・さざなみ浄苑・浴場）の長寿命化を見据えた安定的な稼働と運営の基盤強化を図る。
- ③ あらゆる人権の尊重に向けた人権擁護宣言都市にふさわしい取り組みを市民と協働で推進する。消費者被害の実情やSDGsの掲げる持続可能な生産消費形態の促進に応じた消費者教育の推進と、消費生活相談等による消費者被害対策に取り組む。タウンメールをはじめとした様々なツールを活用した特殊詐欺や不審者情報等の防犯情報の発信に取り組むとともに、市民や関係機関と連携した防犯活動を展開し、安心・安全なまちづくりを推進する。
- ④ バスや電車等の公共交通手段の安定的な運行と、交通事業者・関係機関等と連携した交通安全対策の取り組みを推進する。
- ⑤ デジタルトランスフォーメーションの推進に欠かすことが出来ない個人番号カードの普及に引き続き取り組むとともに、コンビニエンスストアでの住民票等の取得率向上に努める。
- ⑥ 新庁舎を見据え、窓口サービス向上のため市民サービス系窓口について、関係課と連携協議しながら、引き続き事務の適正化、効率化に向けて取り組む。

予算見積要求一覧

(単位:千円)

課名等	当初2次歳出予算見積額総額 A	内ふるさと応援基金特別枠 B	当初2次歳入予算見積額総額 C	内ふるさと応援基金特別枠		内ふるさと応援基金(枠配分)充当額 F	当初2次枠配分一般財源 G:(A-B)-(C-D-E)
				その他特財 D	ふるさと応援基金充当額 E:B-D		
市民課	74,205	0	67,371	0	0	12,772	6,834
窓口サービス準備室	9,912	9,857	9,857	0	9,857	0	55
人権・市民生活課	27,786	0	5,956	0	0	830	21,830
交通政策課	272,101	0	70,386	0	0	5,000	201,715
環境課	1,182,901	25,000	177,305	0	25,000	56,051	1,005,596
環境エネルギーセンター	519,545	0	252,982	0	0	0	266,563
					0		0
合計	2,086,450	34,857	583,857	0	34,857	74,653	1,502,593

① ②

部配分ふるさと応援基金(枠配分)財源額	H	89,000
---------------------	---	--------

③

部配分一般財源額	I	1,177,042
----------	---	-----------

+

部配分一般財源額(部間調整後)	I+J	1,177,042
-----------------	-----	-----------

④

枠配分一般財源額を超過(②>④)

調整先部名・調整内容		J	部間調整額
部間調整	産業経済部・歳入(自治振興交付金)		5

ふるさと応援基金新規・拡充特別枠対象事業

(単位:千円)

課名等	事業名	歳出要求額	事業概要
窓口サービス準備室	書かない窓口事業	9,857	書かない窓口システムの拡充により、複数の申請書への記入負担を軽減し、市民の利便性の向上を図る。
環境課	地球温暖化対策事業	25,000	脱炭素社会の実現に向け、家庭において電力消費量が大きい家電製品の代表であるエアコンや冷蔵庫(冷凍庫)を、環境性能が高い製品に買い替えた場合に限り、その購入費の一部を補助する。

予算見積における部の主要事業(当初1次基金対応事業を除く)

(単位:千円)

課名等	事業名	歳出要求額	一般財源	事業概要
窓口サービス準備室	書かない窓口事業	9,857	0	書かない窓口システムの拡充により、複数の申請書への記入負担を軽減し、市民の利便性の向上を図る。
環境課	地球温暖化対策事業	41,011	11	脱炭素社会の実現に向け、太陽光発電設備及び蓄電池設備設置に対する補助を継続するとともに、新たに、家庭において電力消費量が大きい家電製品(エアコンや冷蔵庫等)を、環境性能が高い製品に買い替えた場合に限り、その購入費の一部を補助する。
環境課	し尿処理施設管理運営事業	331,656	331,651	令和6年度から長寿命化計画に基づき計画的に施設内の機器・設備類の更新、修繕等を行うことで処理能力を維持し、し尿等の安定した処理を行う。
交通政策課	市民バス運行事業	158,385	129,141	令和6年度から新たに土曜日運行を開始することで、これまで以上に公共交通空白地域の解消と市民の利便性向上の推進を図る。

枠配分達成に向けた、歳入確保・歳出削減に対する主要な取り組み

(単位:千円)

課名等	事業名	区分	歳入確保額 歳出削減額	取り組み内容(増減要因)
環境課	一般廃棄物処理関連事業	歳入	1,077	廃食油の有価売却にあたり、対象事業者を県内から近畿圏内に拡大して調査し、見積徴収を実施した結果、約7倍の単価で売却が達成できた。
環境課	浄化槽設置整備事業	歳出	-5,862	補助対象基数の算定にあたって、直近過年度の傾向を詳細に分析し、実情を反映した要求内容に見直した。
市民課を除く部内	パイロットオフィス取組に伴うパフォーマンスチャージ料、再生紙費削減	歳出	-7	各課それぞれで要求していたパフォーマンスチャージ料、再生紙購入費用について、4課・室一括管理とすることで歳出削減が達成され、支払事務の一元管理が可能となった。

特記事項: